

クニマッスン

出生地 忍野村

山梨県水産技術センター

口癖 でまっすん…



ふじのだいがこうざえもん
富士大我講左衛門 年齢不詳
職業 大我講の先達
(先達とは案内責任者)

『今日は八大竜王の話の続きであったな。』
『四番銚子池から、八番菖蒲池までの竜王の話でまっすん。四番銚子池の祭神は和修吉(ヴァースキ)竜王でまっすん。ヴァースキとはサンスクリットで「宝」という意味で、陽の極りである「九」は数が極めて大きく強力であるという意で、「九」を冠し九頭とされることもあり、「九頭(くず)竜大神」とも呼ばれているでまっすん。』
『よく調べたのう…さて、五番湧池の祭神は徳叉迦(トクシャカ)竜王じゃ。トクシャカとはサンスクリット語で多舌、視毒とい

う意味でな、ひとたびこの竜が怒って凝視された人は息絶えてしまうんじゃよ。七面天女という神様がおるんじゃが、徳叉迦竜王の娘だと言われているんじゃ。七面天女は身延山久遠寺に祀られておるんじゃよ。一つ調べると不思議なことに何かに繋がっていくようじゃ。面白いのう…』

『六番濁池の祭神は、阿那婆建多(アナヴァタプタ)竜王でまっすん。アナヴァタプタはサンスクリット語で清涼とか無熱惱という意味でまっすん。ヒマラヤの北にあると言う神話上の池に住み、四大河を分出し大地に恵みをもたらし、菩薩の化身として尊崇された竜王でまっすん。』

『七番鏡池(このしろ池)の祭神は、摩耶斯(マナスヴィン)竜王じゃ。マナスヴィンはサンスクリット語で「慈心」という意味なんじゃ。日照り続きの時に、人々が7日間祈り続けると、雨を降らせて大地を潤してくれる慈悲深い竜王なんじゃよ。さて、八番菖蒲池の祭神は優鉢羅(ウッパラカ)竜王じゃ。ウッパラカはサンスクリット語で、「青蓮華」という意味でな、ウッパラカ竜王は青蓮華池に住まうと言われ、人々に安らぎを与える竜王なんじゃよ。』

『一つ一つの池に、これほど強い力を持った竜神様を祀ろうと考えた友右衛門さんは凄い人でまっすん。これからも、語り継いで行かなくてはいけないでまっすん。』

『そうなんじゃよ。わしも悩んだんじゃが、この号で「講左衛門通信」はお休みすることにしようと思っておるんじゃよ。まだまだ、伝えたいこともあるんじゃが、少し資料が不足しているように思うんじゃよ。そこで、少し休みを取って、取材をする時間を作ろうと思っているんじゃ。内容を充実させるための休息なんじゃよ。クニマッスンも、多くのネタを探してほしいんじゃ。』

『なんだか寂しい気もするけれど、確かに内容が充実しなければ通信を出す意味がないでまっすん。おいらも、時間を作って取材するでまっすん。』

『どのくらいの期間お休みするのか決まっていないんじゃが、また、皆様に楽しんでいただける講左衛門通信になるように地道な取材をして参るぞ。101号まで続けて来られたのも、温かい励ましの言葉や応援してくださる方がいたからじゃ。心から感謝しているぞ。また会おう…』

『講左衛門さんと様々な場所を取材して楽しかったでまっすん。今後も、次回皆さんと会う時のために、しっかり取材をしておくでまっすん。またお会いする日まで…またでまっすん…』